

物 件 明 細 書

物件番号	1	参加資格等級	—
------	---	--------	---

1. 作業内訳

森 林 事務所	作業種	市町村	国有林名	林小班	植栽 年度	区域面 積(ha)	控除面 積(ha)	契約面積 (ha)	履行期間		林分条件		作業条件							使用材料(契約者購入)	
									開始	期限	傾斜	植生等 の状況	作業形態	作業区分 (下刈年次)	通勤形態	人員輸送 距離(km)	つる本数 (本/ha)	伐採数量 (本/ha)	植栽本数 (本/HA)	品 名	数 量
南阿蘇	植付	山都町	ヲダラ	1141 ほ	H26	1.45	0.00	1.45	契約締結日 の翌日から	平成27年 3月20日まで	中	中	人力	普通方形植	車通勤	19.8			2,070	マルチキャビティ コンテナ苗 (ヒノキ)	3,000 本
	小計					1.45		1.45													3,000 本
	鹿ネット設置	山都町	ヲダラ	1141 ほ	H26	—	—	800 m	契約締結日 の翌日から	平成27年 3月20日まで	中	中	人力	鹿ネット設置	車通勤	19.8				鹿ネット スカート付き 一式	800 m
	小計																				800 m
合 計																					

【留意事項】

1. 林令は植栽年度を1年とした累積年である。
2. 傾斜区分は、31度以上:急、21～30度:中、20度以下:緩である。
3. 植生等の条件は、作業地における植生等の難易度を示すものである。
4. つる本数、伐倒本数は標準地調査による目安本数である。
5. 作業着手は事業計画書の承認が必要である。

2. 作業箇所位置図

別添のとおり

平成 26 年度 造林事業(植付外1)事業請負実行箇所 実測図兼位置図

弥護山 国有林
請負実行面積 1.45 ha

ラダラ1141ほ 林小班
作成者 農林水産技官 遠山 賢次

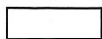
凡例



請負箇所



獣害防止ネット設置箇所

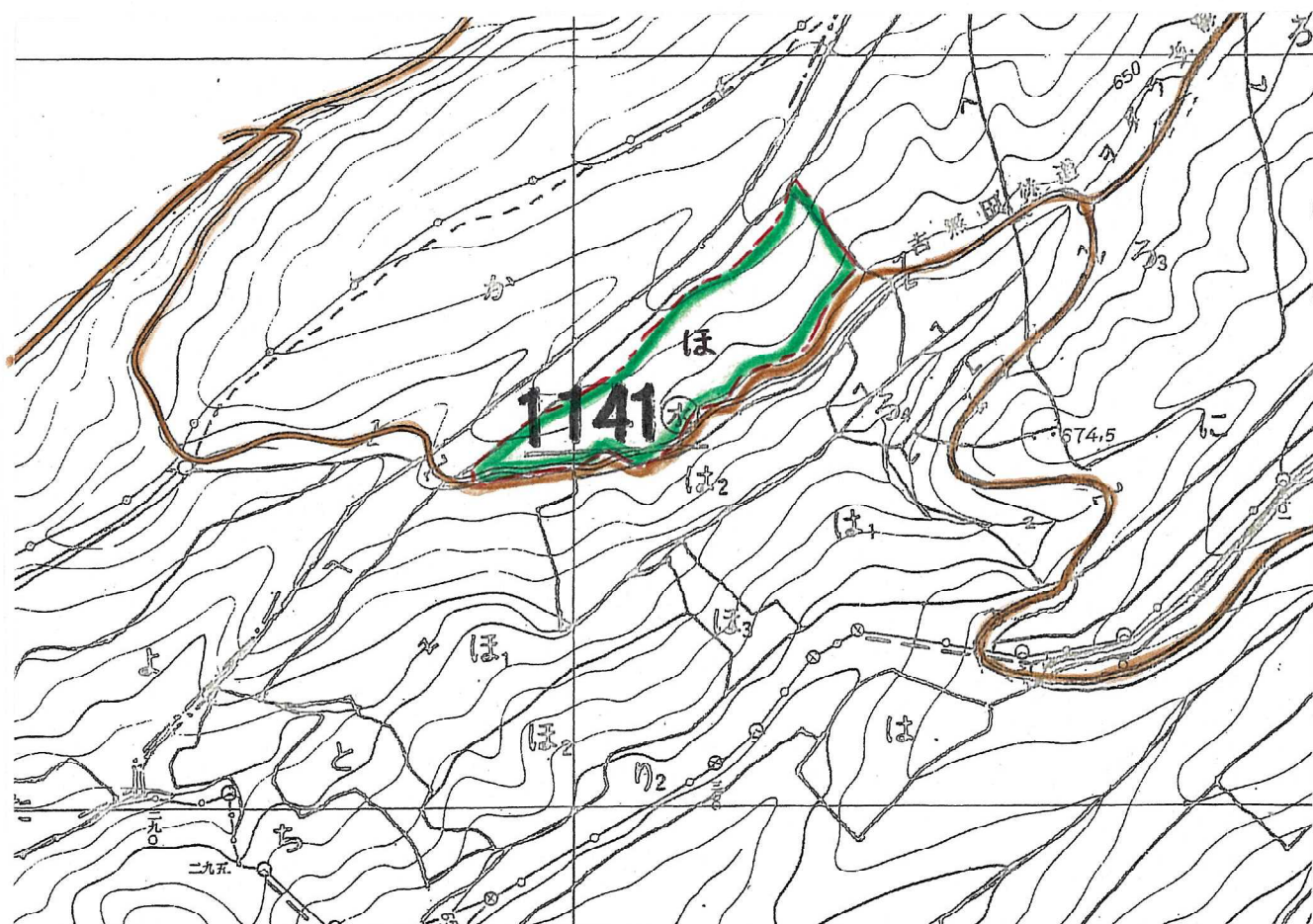


控除地(崩壊地)



林道等

記番	作業種	林小班	区域面積	標準地面積	除地	控除地	請負面積	備考
南阿蘇	植付	1141ほ	1.45	—	—	—	1.45HA	
南阿蘇	鹿ネット設置	1141ほ	—	—	—	—	800 m	
							1.45HA	
	合計		1.45				800 m	



仕様書（１）

造林事業一般仕様書

1. 作業の実施に当たっては誠意を旨とし、仕様書、作業内訳書、作業予定表、図面にに基づき実施するものとする。
2. 作業方法等の細部については監督職員の指示に従うこと。
3. 仕様書及び図面等に疑義がある時は監督職員の指示に従うこと。
4. 本作業に除草剤又は灯油を使用する場合の取扱い、並びに作業方法については、別紙、除草剤使用仕様書又は灯油使用仕様書によること。
5. 本作業実施のため、支給を受けた場合の支給材料は、甲の定める様式により記番別に受払関係を時系列に記帳して使用状況を明らかにし、甲又は監督職員から提示を求められときは異議なく応諾し、検印を受けること。
なお、作業が完了（一部完了を含む）し検査を請求する場合は、完了届と同時に甲に提出すること。
6. 本作業実施のため、物品を購入した場合は、購入物品（苗木、除草剤、薬剤、シカネット等）を甲の定める様式により記番別に受払関係を時系列に記帳して使用状況を明らかにし、甲又は監督職員から提示を求められときは異議なく応諾し、検印を受けること。
なお、作業が完了（一部完了を含む）し検査を請求する場合は、完了届と同時に甲に提出すること。
7. 作業実施のための諸施設及び労務者の管理等については、労働関係法令を遵守すること。
8. 作業地の火災防止に万全の措置を行い、不注意により失火しないよう注意すること。
9. 作業が終了したときは、監督職員の指示に従い作業現場の片付けを行うこと。
10. 仕様書等に明記しない作業で、本作業の実施に必要な諸作業は、乙の負担において行うこと。

獣害防止ネット設置仕様書

1. 獣害防止ネットの購入及び検収

- (1) 乙は、甲の指定する品質規格の獣害防止ネットを購入し、獣害防止ネットの輸送日及び保管場所等について監督職員と協議し、獣害防止ネット保管場所又は監督職員が指定する場所において監督職員の検収を受けること。
- (2) 獣害防止ネットの検収については、契約図書（特約事項）の定める品質規格同等品及びその規格品以上とし、甲の指定する獣害防止ネット品質規格に基づき検収することとする。また、検査によって生じた不合格獣害防止ネットについては、乙の責任において優良な獣害防止ネットを確保すること。

2. 獣害防止ネット設置要領

- (1) ネット設置線については伐開等をして枝条等を取り除き整理すること。
- (2) 支柱は地形・地質を考慮し 4 m 間隔を基本に打ち込み固定すること。
- (3) 急傾斜地に於ける支柱の打ち込みは傾斜面に向かって垂直に打ち込むこと。
- (4) ロープはネットの上段に「張りロープ」を、下段に「押さえロープ」を使用すること。
- (5) 支柱とネットが接する部分は3 箇所以上を基本に固定し、たるみを防ぐこと。
- (6) 各支柱間のネットの下部（裾部分の端）には2 箇所以上を基本に杭で固定し、シカ等の侵入を防ぐこと。
- (7) 支柱の補強については、支柱 2 本当たり 1 箇所を基本にアンカーをとり、ロープ等で支柱を補強すること。また、コーナーの支柱は必ず補強すること。
- (8) 出入り口を監督職員の指示により設置すること。
- (9) 上記以外については、獣害防止ネット購入メーカーの製品取扱説明書及び設置施工図を参照し設置すること。

3. その他

その他必要な事項については、監督職員の指示に従うこと。

コンテナ苗木植付作業仕様書

1. 苗木の購入及び検収

- (1) 乙は、甲の指定する樹種及び規格の苗木を購入し、苗木の輸送日及び保管場所等について監督職員と協議し、苗木保管場所又は監督職員が指定する場所において監督職員の検収を受けること。
- (2) 苗木の検収については、九州森林管理局が別途定めるコンテナ苗木検収要領に基づき検収することとし、検査によって生じた本数不足及び不合格苗木については、乙の責任において優良な苗木を確保すること。

2. 苗木の管理

- (1) 検査を受けた苗木は植付場所に近い日陰で、水害等の被害のおそれのない所に保管すること。
- (2) 苗木は保管場所に立てて寄せ並べ、必要に応じ、こも、シート等で直射日光を遮断し灌水するなど、苗木の乾燥防止について十分な措置を講ずること。

3. 植付要領

- (1) 苗木は、梱包ネットから取り出し植付ける。
- (2) 植付地点を中心に植穴を掘る。
- (3) 植穴は、直径10cm、深さ18cm、以上とする。
- (4) 植付に当たっては、植穴にコンテナ形の底を密着させ垂直に据える。
- (5) 側方は、コンテナ形と植穴との間に空隙がないように土壌を入れる。
- (6) 踏付は、コンテナ形を潰さないように両手を使い、植穴の外周から内側に向けて体重を少しかける程度で押さえる。
- (7) コンテナ形の上面より1～2cm程度の高さが植付後の水平面となるように土を寄せておくこと。

4. 作業上の留意事項

- (1) 苗木を深植することは生育不良の原因となるので、充分注意すること。
- (2) 苗木の運搬及び植付の際は、苗木が乾燥又は損傷しないよう充分注意すること。

5. 不良苗木の取扱

作業の実施過程において、選別した不良苗木が発生した時は、生じた不良苗木本数を監督職員に報告し、不良苗木分を乙の負担により確保すること。

6. その他

その他必要な事項については、監督職員の指示に従うこと。

ヲダラー括発注事業（立木販売・造林事業）請負使用材料規格内訳書
【 請負者購入分 】

平成26年9月1日付け入札公告、ヲダラー括発注事業（立木販売・造林事業）請負に伴う使用材料については、下記品質規格同等品及びその規格品以上とする。

記

物件番号	品 名	規 格	数 量	適 用
1	ヒノキ コンテナ苗	マルチキャビティコンテナ苗(300CC) 苗 長：35 cm以上 根元径：5 mm上	3,000 本	
1	強力繊維入り 獣害防止ネット (スカート付き)	強力繊維入り獣害防止ネット ・ネット編み目：100 mm ・引っ張り強度(縦目方向)800N 以上を有する強力繊維入り下部 1.0 m以上仕様タイプネットであること。(公的機関の引っ張り強度試験結果を証明出来るもの) なお全面ポリエチレンのみネットは不可とする。 ・標準展開サイズ(H1.8 m + 0.6 m) × 50 m ・付属資材：支柱規格 FRP 製φ 33 × 2.4 m、4 m間隔設置部材とし付属部品についても、ネットの購入メーカー適合規格品であること。	800 m	
	張りロープ 押さえロープ コンボースパイプ (FRP) プーラー プーラー PE ロープ 結束バンド	φ 10 mm × 55 m φ 8 mm × 55 m φ 33 mm × 2.4 m L = 400 mm L = 430 mm φ 6 mm × 55 mm 20 cm、黒、100 本入り	16 巻 16 巻 200 本 400 個 100 個 8 巻 6 袋	

印
紙

造林事業請負契約書（案）

- 1 事業名 フダラー一括発注事業(立木販売・造林事業)請負
- 2 履行場所 熊本県上益城郡山都町北中島
フダラ国有林 1141ほ林小班
別冊、図面のとおり
- 3 事業内容 植付作業1.45ha、獣害防止ネット設置作業800m
合計1.45ha、800m
- 4 事業期間 契約締結日の翌日から平成27年3月20日まで
(ただし作業種別又は箇所別の事業期間は、別紙、作業内訳書のとおり)
- 5 作業仕様 別冊、作業仕様書のとおり
- 6 請負金額 金〇,〇〇〇,〇〇〇円

(うち取引に係る消費税及び地方消費税の額 金〇〇,〇〇〇円也)

- 7 選択条項
別冊約款中選択される条項は次のとおりであるが、そのうち適用されるものは○印、適用されないものは×印である。

適用削除の区分	選 択 条 項	
×	契約保証金の納付	第4条第1項第1号
×	契約保証金の納付に代わる担保となる有価証券等の提供	第4条第1項第2号
×	銀行、甲が確実と認める金融機関等の保証	第4条第1項第3号
×	公共工事履行保証証券による保証	第4条第1項第4号
×	履行保証保険契約の締結	第4条第1項第5号
×	支給材料及び貸与品	第15条
×	部分払 (作業期間中 回以内とする)	第34条
×	前金払 請負金額の /10以内とする	第36条第1項
×	中間前金払 請負金額の /10以内とする	第36条第3項

8 支給材料及び貸与物件

品 名	品質規格	数 量	引渡予定場所	引 渡 予 定 月 日
無し				

9 特約事項

- (1) 使用材料は、別紙特約事項内訳書のとおりとし、請負者が購入する。
 (2) 暴力団排除に関する特約条項については、別冊のとおり。

上記の事業について、発注者 分任支出負担行為担当官 熊本森林管理署長 森本 義春 と請負者 ○○○○○○○○ ○○○○ は、各々の対等な立場における合意に基づいて、本契約書及び平成○○年○月○日に交付した国有林野事業造林事業請負契約約款及び平成○○年○月○日に交付した造林事業請負標準仕様書によって公正な請負契約を締結し、信義に従って誠実にこれを履行するものとする。

また、請負者が共同事業体を結成している場合には、請負者は、別紙、共同事業体協定書により契約書記載の事業を共同連帯して請け負う。

本契約の証として本書 2 通を作成し、当事者記名押印の上、各自 1 通を所有する。

平成○○年○○月○○日

発注者 住 所 熊本県菊池市隈府 9 0 7 番地
 (甲)
 分任支出負担行為担当官
 熊本森林管理署長 森本 義春 印

請負者 住 所 ○○市○○
 (乙)
 ○○○○○○○○
 ○○○○○○ ○○ ○○ 印

【注】 請負者が共同事業体を結成している場合においては、請負者の住所及び氏名の欄には、共同事業体の名称並びに共同事業体の代表者及びその他の構成員の住所及び氏名を記入する。

【例】 請負者 ○○共同事業体
 代表者 ○○林業株式会社
 住 所 ○○市○○
 代表取締役 ○○ ○○ 印
 ○○林業株式会社
 住 所 ○○市○○
 代表取締役 ○○ ○○ 印
 ○○林業株式会社
 住 所 ○○市○○
 代表取締役 ○○ ○○ 印

作 業 内 訳 書（植付・鹿ネット設置）

作業種	林小班	作業区分 (下刈年次)	区域面 積(ha)	控除面 積(ha)	契約面 積(ha)	作業期間		使用材料		備考
						自	至	品 名	数 量	
植付	1141ほ	普通方形植	1.45		1.45	契約締結日 の翌日	平成27年 3月20日まで	マルチキャビティ コンテナ苗(ヒノキ)	3,000本	南阿蘇
	小計									
鹿ネット設置	1141ほ	人力	800m		800m	契約締結日 の翌日	平成27年 3月20日まで	鹿ネット スカート付き	800m	南阿蘇
	小計									
合 計			1.45	0.00	1.45					

- 【留意事項】
1. 作業種、林小班、作業区分毎に記入すること。
 2. 使用材料については、品名、数量を記番毎に記入すること。
 3. 各作業毎の作業方法は、作業区分の欄に記入すること。

特約事項内訳書

記入番号	林小班	作業種	作業区分	契約面積(HA)	使用材料等			備考
					品名	品質規格	数量	
1	1141ほ	植付	普通方形植	1.45	マルチキャビティコンテナ苗 【ヒノキ苗】	300CC 苗 長 : 35Cm以上 根元径 : 5mm上	3,000本	
1	1141ほ	獣害防止 ネット設置	人力	800m	強力繊維入り獣害防止ネット 【スカート付き】	強力繊維入り獣害防止ネット ・ネット網目:100mm ・引っ張り強度(縦目方向)800N以上を有する強力繊維入り下部1.0m以上使用タイプネットであること。(公的機関の引っ張り強度試験結果を証明出来るもの) ・なお全面ポリエチレンのみネットは不可とする。 ・標準展開サイズ(H1.8m+0.6m)×50m ・付属資材:支柱規格FRP製φ33×2.4m、4m間隔設置部材とし付属品についても、ネット購入マーカ-適合品であること。	800m	
					張りロープ	φ10mm×55m	16巻	
					押さえロープ	φ8mm×55m	16巻	
					コンボーズパイプ(FRP)	φ33mm×2.4m	200本	
					プラアンカー	L=400mm	400個	
					プラアンカー	L=430mm	100個	
					PEロープ	φ6mm×55mm	8巻	
					結束バンド	20cm、黒、100本入り	6袋	

別紙 1

暴力団排除に関する誓約事項

当社（個人である場合は私、団体である場合は当団体）は、下記 1 及び 2 のいずれにも該当せず、また、将来においても該当しないことを誓約します。

この誓約が虚偽であり、又はこの誓約に反したことにより、当方が不利益を被ることとなっても、異議は一切申し立てません。

また、貴署の求めに応じ、当方の役員名簿（有価証券報告書に記載のもの。ただし、有価証券報告書を作成していない場合は、役職名、氏名及び生年月日の一覧表）を警察に提供することについて同意します。

記

1 契約の相手方として不適当な者

- (1) 法人等（個人、法人又は団体をいう。）の役員等（個人である場合はその者、法人である場合は役員又は支店若しくは営業所（常時契約を締結する事務所をいう。）の代表者、団体である場合は代表者、理事等、その他経営に実質的に関与している者をいう。以下同じ。）が、暴力団（暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年法律第 77 号）第 2 条第 2 号に規定する暴力団をいう。以下同じ。）又は暴力団員（同法第 2 条第 6 号に規定する暴力団員をいう。以下同じ。）であるとき
- (2) 役員等が、自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図る目的、又は第三者に損害を加える目的をもって、暴力団又は暴力団員を利用するなどしているとき
- (3) 役員等が、暴力団又は暴力団員に対して、資金等を供給し、又は便宜を供与するなど直接的あるいは積極的に暴力団の維持、運営に協力し、若しくは関与しているとき
- (4) 役員等が、暴力団又は暴力団員であることを知りながらこれを不当に利用するなどしているとき
- (5) 役員等が、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているとき

2 契約の相手方として不適当な行為をする者

- (1) 暴力的な要求行為を行う者
- (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為を行う者
- (3) 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為を行う者
- (4) 偽計又は威力を用いて契約担当官等の業務を妨害する行為を行う者
- (5) その他前各号に準ずる行為を行う者

上記事項について、入札書の提出をもって誓約します。